

財産目録その他の最近における財産の状況を知ることができる書類

財 産 目 録

( 年 月 日現在)

I 資産総額	金	円
内 1 基本財産	金	円
2 運用財産	金	円
[ 収益事業用財産	金	円 ]
II 負債総額	金	円
[ 収益事業用負債	金	円 ]
III 正味財産	金	円

財産の状況

[1]資産

1 基本財産

(1)土地

種 別	所 在 地	新設校 専用 m <sup>2</sup>	既設校 と共用 m <sup>2</sup>	既設校 専用 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	金 額 円	備 考
	計						

(2)建物

種 別	所 在 地	構 造	新設校 専用 m <sup>2</sup>	既設校 と共用 m <sup>2</sup>	既設校 専用 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	金 額 円	備 考
	計							

(3)構築物

種 別	金 額 円	備 考
計		

(4)機器備品

ア 教育研究用機器備品

名称又は種類	数 量 点	金 額 円	備 考
計			

イ 管理用機器備品

名称又は種類	数 量 点	金 額 円	備 考
計			

(5)図書

種 別	冊 数 冊	金 額 円	備 考
計			

(6)車両

種 別	数 量 台	金 額 円	備 考
計			

(7)建設仮勘定

内訳(事業名称等)	契約相手方	振替予定科目	支払予定時期	金 額 円	備 考
計					

2 運用財産

(1) 預貯金・現金  
ア 預貯金

預貯金種別	金融機関	金額	円	備考
計				

イ 現金 円

(2) 特定資産

内 訳	預入先又は信託先	金額	円	備考
計				

(3) 有価証券

銘柄	数量	取得年月日	金額	円	備考
計					

(4) 不動産

ア 土地

種 別	所在地	面積	m <sup>2</sup>	金額	円	備考
計						

イ 建物

種 別	所在地	面積	m <sup>2</sup>	金額	円	備考
計						

(5) 貯蔵品

種 類	用途	金額	円	備考
計				

(6) 未収入金

内 訳	件数	金額	円	備考
計				

(7) 前払金

円

内 訳	件数	金額	円	備考
計				

〔 収益事業用財産

※ 該当がある場合は「基本財産」及び「運用財産」の各表に準じて内訳を記載。 〕

[2] 負債

1 固定負債

(1) 長期借入金

借入先	件数	金額	円	用途	返済期限	利率%	備考
計							

(2) 学校債

種 類	件数	金額	円	用途	償還期限	利率%	備考
計							

(3) 長期未払金

内 訳	件数	金額	円	用途	支払期限	備考
計						

2 流動負債

(1)短期借入金

借入先	件数	金額 円	使 途	利率 %	備 考
計					

(2)1年以内償還予定学校債

種 類	件数	金額 円	使 途	利率 %	備 考
計					

(3)未払金

内 訳	件数	金額 円	使 途	備 考
計				

(4)前受金

内 訳	件数	金額 円	使 途	備 考
計				

〔 収益事業用負債  
 ※ 該当がある場合は「固定負債」及び「流動負債」の各表に準じて内訳を記載。 〕

[3] 借用財産

(1)土地

種 別	所 在 地	新設校 専 用 m <sup>2</sup>	既設校 と共用 m <sup>2</sup>	既設校 専 用 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	契 約 相手方	契 約 期 間	賃 料 (月額) 円	備 考
計									

(2)建物

種 別	所 在 地	構 造	新設校 専 用 m <sup>2</sup>	既設校 と共用 m <sup>2</sup>	既設校 専 用 m <sup>2</sup>	計 m <sup>2</sup>	契 約 相手方	契 約 期 間	賃 料 (月額) 円	備 考
計										

重要な会計方針

- 1 資産の評価基準
- 2 引当金の計上基準
- 3 その他の重要な会計方針

(注)

- 1 この書類は、開設年度の前々年度の末日又は当該末日から申請を行う日までの間において申請者が定める日で作成すること。
- 2 この書類は、申請書に添付する貸借対照表と整合するよう作成すること。
- 3 上記以外の貸借対照表の科目の転記にあたっては、上表を参考に適宜追加すること。
- 4 本様式に代えて電子的方法、磁気的方法その他の方法により本様式の記載事項を記録したディスクその他これに準ずるものによる申請を行っても差し支えないこと。